

平成31年度

# 酒田市予算特集

「賑わいも暮らしやすさも共に創る公益のまち酒田」を目指し、次の3つの目標に向けて一步一步前進する施策を展開していきます。

- 1 人口減少の抑制
- 2 市民所得の向上
- 3 酒田市に住み続けたいと思う市民を増やす





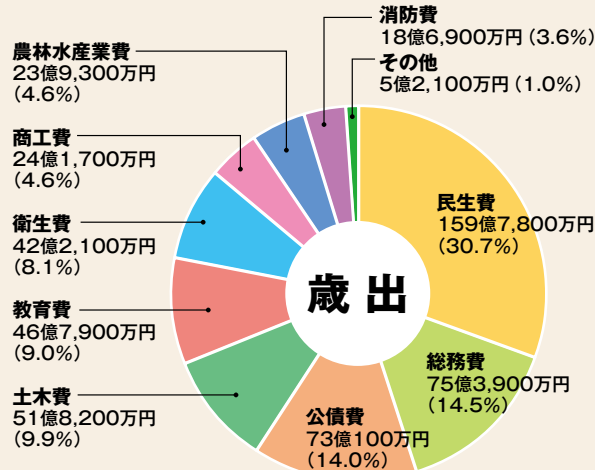
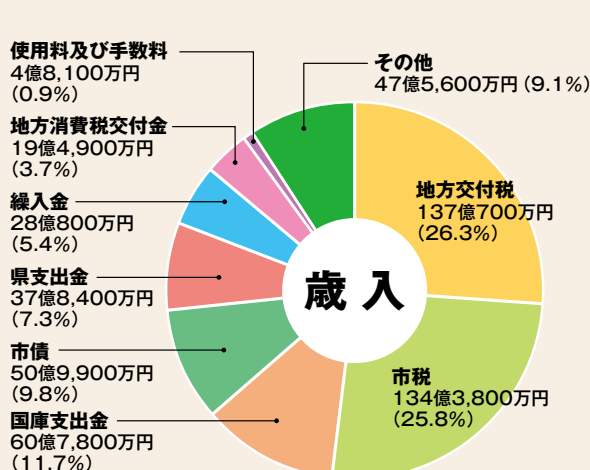
# 平成31年度 予算の概要

～賑わいも暮らしやすさも共

## 1 会計別の予算規模

### ●一般会計 **総額521億円** (対前年度比△6億円 / △1.1%)

一般会計とは、福祉、子育て支援、道路整備、教育など基礎的な行政サービスを行うための会計です。



※円グラフにおける歳入・歳出の内訳額は、百万円単位で表示しています。

### ●特別会計

特別会計とは、特定の事業を特定の収入で賄う会計です。収支を明確にするために、一般会計から切り離して経理しています。

会計	予算額	対前年度比
風力発電事業特別会計	8億 471万円	1,102.4%
定期航路事業特別会計	5億2,531万円	60.0%
国民健康保険特別会計	108億9,368万円	2.8%
後期高齢者医療事業特別会計	12億9,311万円	1.3%
介護保険特別会計	126億 959万円	△0.5%
駐車場事業特別会計	3,068万円	△4.5%

### ●企業会計

企業会計とは、民間企業と同様に事業の収益によって運営している会計です。

会計	予算額	対前年度比
水道事業会計	収益的収入	28億2,565万円 △1.8%
	収益的支出	26億5,029万円 0.1%
	資本的収入	3,921万円 △57.4%
下水道事業会計	資本的支出	13億3,522万円 △13.3%
	収益的収入	48億4,683万円 △1.9%
	収益的支出	49億8,043万円 △4.2%
	資本的収入	6億3,755万円 △69.5%
	資本的支出	30億1,114万円 △30.5%

## 2 積立基金の残高

※金額は百万円単位で表示しています。

基金とは、特定の目的のために現金などの財産を運用するもので、家計でいうところの貯金にあたります。近年の厳しい財政状況を受けて、基金残高の総額は減少傾向にあります。平成31年度末の主な基金の残高見込みは次のとおりです。

### ●平成31年度末基金残高見込み **94億1,900万円** (対前年度比 △28億8,900万円)

なお、主な基金は以下のとおりです。

#### 財政調整基金 **22億3,200万円** (対前年度比 △8億円)

突発的な災害などによる支出増や、経済の不況などによる収入減などに備えるための基金です。

#### 市債管理基金 **4億5,800万円** (対前年度比 △10億8,000万円)

建設事業などの借入金返済の際に、年度間の平準化などを行うための基金です。

#### さかた応援基金 **1億3,400万円** (対前年度比 △1億900万円)

ふるさと納税による寄附金をもとに、魅力あるまちづくりを進めるための基金です。

### 3 主な歳入の状況（一般会計）

※主な項目を記載し、金額は百万円単位で表示しています。

#### 市 税

**134億3,800万円**

(対前年度比+2.5%)

- ◆個人市民税 43億4,600万円 (△1.1%)
- ◆法人市民税 12億5,100万円 (+8.5%)
- ◆固定資産税 59億6,000万円 (+5.2%)
- ◆市たばこ税 6億1,500万円 (△5.2%)

#### 地方交付税

**137億700万円**

(対前年度比△3.6%)

- ◆普通交付税 124億5,700万円 (△3.9%)
- ◆特別交付税 12億5,000万円 ( 0.0%)  
国内どの地域においても、一定の行政サービスを提供できるよう、国から配分されるお金です。

#### その他

**249億5,500万円**

(対前年度比△1.6%)

- ◆国庫支出金 60億7,800万円 (+ 4.4%)
- ◆県支出金 37億8,400万円 (+11.5%)
- ◆市債 50億9,900万円 (△ 9.4%)

### 4 主な歳出の状況（一般会計）

※主な項目を記載し、金額は百万円単位で表示しています。

#### 義務的経費

**245億3,500万円**

(対前年度比+1.0%)

- ◆人件費 80億5,900万円 (+1.9%)
- ◆扶助費 91億7,400万円 (+3.9%)  
子育て支援や障がい者支援など福祉のための経費です。
- ◆公債費 73億100万円 (△3.3%)  
過去の建設事業などに使った借入金を返済するための経費です。

#### 投資的経費

**47億3,600万円**

(対前年度比△6.0%)

- ◆駅周辺整備事業 7億1,700万円
- ◆新産業会館整備支援事業 2億6,500万円
- ◆亀ヶ崎コミュニティ防災センター(仮称)整備事業 2億1,400万円
- ◆浜田・若竹統合保育園整備事業 5億7,000万円
- ◆市道錦町坂野辺新田線外道路改良事業 3億3,100万円

#### その他の経費

**228億2,900万円**

(対前年度比△2.3%)

- ◆物件費 62億7,100万円 (+2.1%)  
委託料や光熱水費、消耗品費などの経費です。
- ◆補助費等 88億9,800万円 (+0.3%)  
補助金・負担金のほか病院事業への交付金なども含まれます。
- ◆繰出金 46億6,200万円 (+7.6%)  
特別会計に対する支出などです。

### 5 市債の残高（一般会計）

市債とは、過去に建設事業などを行うために借り入れたお金です。  
家計でいうところのローン残高にあたる市債の残高は次のとおりです。

- 平成31年度末市債残高見込み **618億1,300万円** (対前年度比 △18億2,000万円)

### 6 行財政運営の方針

- 効率的な行財政運営による市民サービスの維持・向上

総合計画の実現に向けて、成果を検証し、事務事業の見直しを徹底します。  
専門性の必要な業務や市民との対話・協働に職員が従事できるよう業務改革や人事制度改革を進めます。

- 持続可能な財政基盤の確立

社会保障費の増加等により財政は厳しい状況にあるため、マイナスシーリングを設定し事業の選択と集中を行いました。  
公の施設の使用料については、負担の公平性、公正性を図るため、基準を統一するなどの見直しを行います。  
ふるさと納税については、地元製品のPRを兼ねた有効な自主財源の確保策として引き続き取り組んでいきます。

# 1 未来を担う人材が豊富な酒田 ~ひとづくり・協働~

## 1 協働の芽吹きとなる市民参加があふれるまち

### ●酒田未来会議事業／74万円

高校生版「元気みらいワークショップ」を開催し、次代を担う高校生から、酒田を知り、市政に関心を持ち、酒田を好きになってもらうことで高校生の地元定着と地元回帰を促進します。

### ●広報広聴活動推進事業／8,554万円

広報紙、市ホームページをはじめ、ツイッター、インスタグラム、フェイスブックなどのSNSを積極的に活用し、本市の行政情報を的確かつきめ細かく提供します。



元気みらいワークショップで市長に報告

## 2 大学とともにつくる「ひと」と「まち」

### ●大学まちづくり推進事業／720万円

高度な情報教育によるIT人材育成等をねらいとした産業振興寄附講座の開設や留学等による学生のパスポート取得への支援などに取り組み、東北公益文科大学と一体となったまちづくりを進めます。

### ●東北公益文科大学学生定住促進事業／815万円

東北公益文科大学学生の本市定住を促進するため、大学卒業後、本市に居住し就業する若者を対象に奨学金の返還を支援します。

### ●東北公益文科大学連携推進事業／88万円

東北公益文科大学と連携し、中学生を対象とした放課後学習支援や英語講座などを実施することで小中学生と大学生の双方に有益な学びの機会を作ります。



中学生を対象とした東北公益文科大学講師（ネイティブスピーカー）による英語講座

## 3 公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち

### ●外国語指導助手招致事業／807万円

新学習指導要領により2020年度には小学5・6年生で外国語が教科化されますが、小中学生の英語に対する学習意欲とコミュニケーション能力の向上を図るため、外国語指導助手（ALT）を効果的に活用します。

### ●教育支援員充実事業／8,520万円

特別な支援を必要とする児童生徒への対応については、引き続き県内で最大規模となる教育支援員60名体制を維持し、一人ひとりのニーズに応じた支援体制の充実に努めます。

### ●小中一貫教育推進事業／167万円

学力の向上と生徒指導の充実を目指す小中一貫教育を推進するために、「酒田の子どもの学力向上推進会議」を「小中一貫教育推進委員会」に包含させるとともに、中学校区の実態に即した義務教育9年間のつながりを大切に教育の実践を図ります。

### ●部活動指導員配置事業／315万円

教員の負担軽減および部活動の質的向上を図るため、中学校において部活動の指導、大会への引率などを行うことを職務とする部活動指導員を各中学校に1名ずつ計7名に増員します。

### ●松山小学校改修事業／4,845万円

松山小学校は8月の新校舎への移転に向けた改修工事を進めます。平成31年度は、グラウンド改修工事などを行います。



外国語指導助手（ALT）から実践的な英語を学びます



2学期から新しい校舎での授業が始まる松山小学校

#### ●田沢小学校改修事業／9,383万円

田沢小学校の校舎管理棟の耐震改修工事やトイレの大規模改修工事を行います。

#### ●松陵小学校屋内運動場改修事業／1億3,623万円

松陵小学校の屋内運動場について、建物全体の老朽改修工事を実施します。

#### ●学校トイレ改修事業／1億7,602万円

小中学校の和式トイレの洋式化を進めます。平成31年度は、八幡小学校の改修設計と、南平田小学校と第四中学校の改修工事を行います。

#### ●学校空調設備整備事業／9億9,377万円【平成30年度予算より繰越】

児童生徒などの熱中症対策としての全小中学校普通教室へのエアコン導入については、2020年夏までに使用できるように設置工事を進めます。

## 4 学びあい、地域とつながる人を育むまち

#### ●文化芸術推進事業／2,554万円

文化芸術によるまちづくりを推進するため、名誉市民の市原多朗氏による音楽のまちプロジェクト、東京学芸大学特別支援学校の卒業生と酒田特別支援学校高等部の生徒によるミュージカルの合同公演、障がい者アート展などを行います。



酒田出身の写真家によるギャラリートーク

#### ●黒森歌舞伎ポーランド公演事業／700万円

日本とポーランドとの国交樹立100周年を記念し、県指定無形民俗文化財「黒森歌舞伎」ポーランド公演を11月に行います。



初の海外公演を予定している黒森歌舞伎

#### ●文化財保存活動支援事業／278万円

文化財の保存活動を行っている団体などへ支援します。平成31年度は酒田の開祖と伝えられる徳尼公の像をまつる市指定有形民俗文化財「泉流寺徳尼公廟」の改修を追加し、歴史のまち酒田の更なる発信に努めます。

#### ●山居倉庫文化財調査事業／914万円

明治26年から同36年にかけて建造され、現在も現役の米保管倉庫として活用されている山居倉庫の史跡指定に向けた調査・検討を行います。

#### ●光丘文庫デジタルアーカイブ事業／367万円

光丘文庫所蔵資料の有効活用を図るため、デジタルアーカイブ（電子化して記録保存すること）の構築や新聞マイクロフィルムの電子化に取り組みます。



光丘文庫の所蔵資料をデジタル化し有効利用を図ります

#### ●文化施設長寿命化対策事業／4,552万円

市民会館の音響設備改修設計や市美術館の消防設備更新などの文化設備の改修を行います。

#### ●体育施設整備事業／1億3,468万円

光ヶ丘野球場のラバーフェンス改修や国体記念体育館の建具改修など体育施設の改修や備品整備を行います。

#### ●体育施設耐震改修事業／5,535万円

勤労者体育センターの耐震改修工事に併せてアリーナ照明のLED化やトイレ洋式化などの改修工事を行います。

#### ●国体記念体育館改修事業／330万円

国体記念体育館は建築から27年経過し、施設の老朽化が進んでいることから、長寿命化改修に向けた調査を行います。



長寿命化に向けた調査を行う国体記念体育館

## 1 地域経済を牽引する商工業が元気なまち

### ●産業振興まちづくり推進事業／1億541万円

企業と企業、人と人を「つなぐ」をコンセプトにした産業振興まちづくりセンター「サンロク」で、創業支援や様々なプロジェクトの組成などを行い、地域の産業力アップを図ります。

### ●未来投資促進事業／470万円

市内企業を対象に、事務作業の自動化に効果の高いRPA（ロボティック・プロセス・オートメーション<sup>※</sup>）などの導入支援と人材育成を行います。

### ●元気な小規模事業者持続化特別助成事業／200万円

国が実施する小規模事業者持続化補助金の事業者に、本市独自の「元気な小規模事業者持続化特別助成金」を交付し、小規模事業者に対する支援を拡充します。

### ●人材確保支援事業／1,600万円

人材不足の解消を図るため、「人材確保支援助成金」制度を創設し、市内企業が県外人材の採用に要する費用の一部を助成します。



「サンロク」は「つなぐ」をコンセプトに地域の産業力をアップを図ります

## 2 「港」の物流機能により産業競争力が高いまち

### ●港湾整備事業／6,356万円

酒田港北港地区の防波堤改良などの直轄（国）事業、本港地区の泊地浚渫<sup>しゅんせつ</sup>などの補助（県）事業に要する経費の一部を負担します。

### ●重要港湾酒田港活性化推進事業／2,014万円

酒田港の更なる活性化を図るため、取扱貨物量拡大に向けたポートセールス事業やリサイクルポート推進事業に国・県などと協力して取り組みます。



整備が進む酒田港国際コンテナターミナル  
（写真提供 山形県港湾事務所）

## 3 地元でいきいきと働くことができるまち

### ●若者地元就職促進事業／280万円

高校生や教員、保護者などを対象として、企業見学ツアーや企業情報冊子の配布、若手社員との意見交換などを通して市内企業の理解を深めることにより、県内就職率の向上を図ります。

### ●女性活躍推進事業／100万円

女性の新たなチャレンジやネットワーク作りを促すため市民フォーラムを開催します。また、女性活躍を全市的に推進するため関係機関、企業、学識経験者などで構成する懇話会を継続し、女性活躍を総合的に推進します。

### ●酒田市シニア雇用創造協議会活動負担事業／485万円

高齢者の多様な就業機会の確保に取り組む酒田市シニア雇用創造協議会に対し、運転資金の一時負担および協議会が独自に行う事業費の負担を行います。



地元企業を見学する高校生

※RPA：ロボティック・プロセス・オートメーション／コンピューターが事前に決められた方法に従ってデータ処理をするもので、単純作業や反復が必要な業務などでの活用が期待されています。

## 4 夢があり、<sup>もう</sup>儲かる農業で豊かなまち

### ●スマート農業推進事業／329万円

ドローンを活用した圃場の健康診断、熟練農業者のノウハウのデータ化、農業者や技術指導員などを対象にしたスマート農業研修を実施します。

### ●強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業／4,200万円

産地の収益力強化と経営発展を推進するため、農業経営体などが行う農業用機械、施設などの導入を支援します。

### ●さかた農産物販路拡大事業／186万円

農産物の販売促進を通じて農業産出額の増加を図るため、見本市や商談会への出展など農業者が自ら行う販路拡大などの取り組みを支援します。

### ●さかた農産物消費拡大事業／699万円

米をはじめとした酒田産農産物の消費拡大を図るため、小中学校での米飯給食や各種イベントにおける酒田産米のPR、農林水産まつりの開催などを行います。



ドローンを使った実証実験  
(写真提供 山形県産米ブランド推進課)



友好都市の武蔵野市で酒田産米をPR

## 5 100年続く森林(もり)を造り、活かすまち

### ●森林経営管理推進事業／1,953万円

新たに創設される森林環境譲与税を活用し、将来の森林整備事業などを実施するための基礎となる林地の現況把握や基金造成などを行います。

### ●やまがた森の感謝祭2019開催支援事業／200万円

森林環境への関心を高め、森林保全に寄与することを目的として、「やまがた森の感謝祭2019」を眺海の森で開催します。感謝祭では、式典、記念植樹のほか、木工クラフト、ネイチャーゲームなどの体験や物販などを行います。

### ●森林病虫害等対策事業／4,928万円

森林を健全に育成するため、海岸林等において松枯れを引き起こしている森林病虫害等の駆除および防除を行います。



松くい虫の被害により枝葉が茶色に変色した松林

## 6 恵み豊かな水産を活かすまち

### ●いか釣り漁業支援事業／705万円

「いかのまち酒田」を全国に発信し、水産業の活性化を図るため、いか釣り船団出航式、学校給食へのスルメイカの利用、いか釣り船への各種支援を行います。

### ●地魚ブランド力向上・安定供給推進事業／219万円

本市地魚の認知度向上を推進し、さらにブランド化と安定供給を図るため、日本さかな検定「ととけん」の開催、食育料理教室、山形県内陸部への庄内浜産水産物の流通拡大支援などを行います。



見送りの人でにぎわういか釣り船団出航式



庄内浜文化伝道師による食育料理教室

## 3

## ファンが多く、移住者・定住者・観光客が増加する酒田 ~交流拡大~

## 1 移住者・定住者が増えるまち

## ●酒田移住交流推進事業／1,283万円

移住相談員による移住相談を継続し、本市への移住検討者へのきめ細かい相談対応及び情報提供を行うほか、各種支援策や移住体験ツアーの実施、移住を切り口としたPRなど総合的な施策を展開します。

## ●UIJターンマッチング支援事業／772万円

UIJターンコーディネーターの配置や無料職業紹介所の設置を行い、UIJターン就職を促進します。また、東京圏から市内中小企業などへの就職者に対し移住支援金の給付を行います。

## ●生涯活躍のまち構想推進事業／1,811万円

移住者が市民と共にまちづくりに参加し活躍する仕組みづくりを進め、参加意欲の高い人材の移住を促進します。また、酒田市役所東京吉祥寺テラスを中心として、首都圏での情報発信を継続展開します。



東京吉祥寺テラスで情報発信

## 2 「おもてなし」があふれ、交流でうるおうまち

## ●観光戦略・インバウンド推進事業／4,975万円

(仮称)酒田観光戦略推進機構を設立するとともに、観光誘客支援、コンベンション開催支援や訪日外国人旅行者受入態勢整備を進めます。

## ●酒田交流おもてなし市民会議運営事業／142万円

酒田交流おもてなし市民会議の活動として、クルーズ船の乗船客や乗組員に対するおもてなしや折り紙プロジェクトなど、様々な活動を展開します。

## ●新潟県・庄内エリアデスティネーションキャンペーン推進事業／276万円

「日本海美食旅(ガストロノミー)」をテーマに10月から12月に開催される観光誘客キャンペーンを成功させ、キャンペーン期間終了後も持続した誘客効果を得るため、JRグループや関係自治体、観光事業者などと連携して取り組みます。



「ようこそ!酒田へ」クルーズ船のお出迎え



鶴や亀の折り紙を貼ったメッセージカードを観光客に配る「折り紙プロジェクト」

## 3 「港」発の交流で賑わうまち

## ●客船誘致事業／1,300万円・客船受入事業／168万円

船社などへのプロモーション活動を行いクルーズ船の誘致に取り組みます。また、酒田港に寄港するクルーズ船に対し、岸壁での歓迎、観光案内所や特産品PR販売ブースの設置などを行い、本市のファン及びリピーターを増やします。

## ●北前船寄港地フォーラムin庄内・山形開催事業／829万円

北前船寄港地フォーラムin庄内・山形の開催や、中国大連アカシア祭りへの参加などを行います。

## ●庄内空港振興事業／766万円

庄内空港利用振興協議会を通じて東京線利用者年間40万人を目指し、庄内空港利用者の増加に向けた取り組みを展開するとともに、LCC(ローコストキャリア)の早期就航を促進します。



庄内空港搭乗者が累計1,000万人を突破(平成30年8月28日)



## 1 誰もがいきいきと暮らしやすいまち

### ●灯油等購入費助成事業／3,866万円

消費税率10%への引上げが予定されていることへの対策として、低所得の高齢者世帯などに対して、家庭用灯油などの購入費の一部を助成します。

### ●介護予防・生活支援サービス事業費（介護保険特別会計）

／1億8,456万円

介護予防・生活支援サービス事業に取り組む団体への支援に加え、通所B型サービスに参加する高齢者などを自宅から実施会場まで送迎するサービスについて、新たに支援します。



地域で取り組む介護予防サービス（B型）

## 2 結婚・妊娠・出産・子育ての希望がかなうまち

### ●特定不妊治療助成事業／1,825万円

特定不妊治療を受けるご夫婦に対する助成額を県内トップクラスまで引き上げます。

### ●浜田・若竹統合保育園整備事業／5億6,959万円

一時預かりや休日保育などの特別保育や子育て支援の機能を充実させるため、2021年度の開所を目指し、酒田産木材を活用した統合保育園の建築を進めます。

### ●病児・病後児保育事業／1,847万円

あきほ病児・病後児保育所の定員拡充に加え、保育所などで体調不良になった子どもをかかりつけ医まで送迎するサービスのほか、保護者から直接預かった子どもをかかりつけ医まで付き添うサービスも行います。

### ●子どもの貧困対策推進事業／127万円

ひとり親家庭の小中学生を対象に、無料の学習支援教室を開設します。

### ●放課後児童健全育成事業／2億1,030万円

就学児童が放課後を安全・安心に過ごすことができるよう学童保育所の運営委託などを行うほか、待機児童解消のため（仮称）若浜学区第二学童保育所の整備に着手します。

### ●妊娠・出産・子育て包括支援（ネウボラ）事業／1,104万円

妊娠期から出産、子育て期までを包括的にサポートするため、子育て世代包括支援センター「ぎゅっと」を関係機関と連携しながら運営し、産前産後サポートや産後ケアなど支援体制の充実を図ります。



子育て世代包括支援センター「ぎゅっと」による産前産後サポート

## 3 健康でいつまでも活躍できるまち

### ●歯と口腔の健康づくり推進事業／217万円

障がい者（児）に対する歯科健診等助成に加え、新たに妊婦歯科健診、簡易歯周病疾患検診などを行います。

### ●健やかさかたヘルスケア推進事業／1,417万円

中町にぎわい健康プラザを拠点として、株式会社タニタヘルスリンクと連携し、運動と食事を中心とした生活習慣の改善を目的とした健康づくりプログラムの拡充を図ります。

### ●地方独立行政法人病院事業運営費負担事業／18億4,468万円

安定かつ持続可能な地域医療を提供するため、山形県・酒田市病院機構の運営費の一部を負担します。



中町にぎわい健康プラザで楽しく健康づくり

# 5 地域のつながりと安全・安心にあふれた暮らしやす

## 1 住民と行政の協働による地域運営ができるまち

- **亀ヶ崎コミュニティ防災センター（仮称）整備事業／2億1,418万円**  
地域活動の活性化、防災活動の強化を図るため、亀ヶ崎地区住民の生涯学習活動・自主防災活動などの拠点を整備します。
- **大沢地区地域づくり推進モデル事業／478万円**
- **南部地区地域づくり推進モデル事業／680万円**
- **田沢地区地域づくり推進モデル事業／513万円**  
地域課題の解決に向けた組織体制づくり、地域における人材育成の取り組みを支援します。
- **コミュニティ振興事業／1億4,667万円**  
コミュニティ振興会に交付する「ひとづくり・まちづくり総合交付金」について制度を見直し、地域の自主性がより高まる取り組みとなるよう支援します。



亀ヶ崎コミュニティ防災センター（仮称）の完成予想図（右は亀ヶ崎記念会館）



地域課題の解決に向けて話し合うワークショップ

## 2 美しい景観と環境を「全員参加」でつくるまち

- **ごみ減量化推進事業／3,007万円**  
ごみの減量とリサイクルを推進するため、集団資源回収などに対する報償金の交付、生ごみ処理機購入補助、ごみ出し情報紙の発行などを行います。
- **家庭系ごみ有料化事業／79万円**  
ごみの減量とリサイクルに関する市民への説明会などを行いながら、家庭系ごみの有料化についての検討を進めます。
- **風力発電施設整備事業（風力発電事業特別会計）／7億9,536万円**  
2021年初頭の運転開始を目指し、風力発電施設の整備を進めます。
- **花と緑のまちづくり事業／356万円**  
市民協働による花と緑にあふれるまちづくりを推進するため、市庁舎などへ設置するスタンディングバスケットやハンギングバスケットの制作イベントなどを行います。



市民協働による花と緑にあふれるまちづくりを推進します

## 3 地域との連携でつくる安全・安心なまち

- **酒田地区広域行政組合分賦金／15億21万円**  
酒田地区広域行政組合が実施する常備消防に係る施設整備（消防本部・本署庁舎の建設、消防ポンプ車、高規格救急車の更新など）や運営に係る経費の一部を負担します。
- **消防庁舎及び総合防災センター整備事業／7,719万円**  
消防本部・本署庁舎などの整備のため、敷地の造成工事を行います。
- **防災対策強化事業／3,745万円**  
孤立可能性のある地域への備蓄食料の配備及び県管理河川の洪水浸水エリアの見直しに伴うハザードマップの作成・配布を行います。避難所運営体制を強化するため、学校に発電機、シートなどを配備します。



消防本部・本署庁舎の完成予想図

## 4 「暮らしの足」が維持されるまち

### ●乗合バス運行事業／1億1,669万円

福祉乗合バスを運行し、気軽に利用できる交通手段を確保します。民間バス路線の一部が9月末で廃止されることに伴い、10月から「るるんバス」の路線を新たに増やして運行します。

### ●デマンドタクシー運行事業／2,662万円

郊外地区の交通手段を確保し、移動利便性の向上を図るため、予約型公共交通のデマンドタクシーを運行します。

### ●乗合バス購入事業／5,329万円

福祉乗合バスの安定的なサービス提供を実現するため、るるんバス用のバスを3台購入します。

### ●定期船運航事業（定期航路事業特別会計）／1億5,428万円

酒田・飛島間の定期船運航を維持し、島民と観光客などの安全・安心・快適な輸送の確保に努めます。

### ●誘客宣伝・利用促進事業（定期航路事業特別会計）／456万円

子ども無料キャンペーンの期間を拡大するとともに、飛島ジオツアーや野鳥観察ツアーを継続し、鳥海山・飛島ジオパークの一層の普及と飛島への観光誘客を促進します。



暮らしの足を担うるるんバス



飛島の魅力を伝えるジオツアー

## 5 自然環境、歴史、文化、産業で多様性を広げるまち（八幡、松山、平田地域と飛島）

### ●鳥海山・飛島ジオパーク推進事業／1,432万円

鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会と連携した住民の機運醸成のためのシンポジウムや出前講座の開催、受け入れ態勢強化のためのガイド養成などを行います。また、地域住民が自ら主体となったジオパークを活かした教育活動や地域振興を行うための環境整備を行います。

### ●日向コミュニティ・ジオカフェ事業／374万円

日向コミュニティ振興会、株式会社良品計画、鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会が連携し、コミュニティカフェを開設します。

### ●松山の宝推進事業／91万円

城下町の魅力を発信するため、スマートフォンのアプリを活用したまち歩きキャンペーン、<sup>かつりゅう</sup>甲冑着付けの講習会、地域の景観や自然を楽しむウォーキングを開催します。

### ●里山さかた交流人口拡大事業／111万円

里山の魅力を発信するため、小学生を対象とした自然教室の開催、家族ふれあい遠足を開催します。

### ●飛島活力再生推進事業／286万円

島民や関係団体で組織する「とびしま未来協議会」の運営、地域おこし協力隊員の募集、飛島クリーンアップ作戦への支援を行います。



みんなの力で海岸をきれいに。飛島クリーンアップ作戦

## 1 ひと・もの・情報が集い、魅力と賑わいを創出するまち

- **酒田コミュニケーションポート（仮称）整備事業／418万円**  
2022年度のグランドオープンを目指し、無線ネットワークの構築、サインやロゴの作成などを行います。
- **駅周辺整備事業／7億1,685万円**  
酒田駅前地区で再開発事業を行う光の湊株式会社に対し支援を行います。また、円滑な事業推進のため関係機関との調整を行います。
- **新産業会館整備支援事業／2億6,500万円**  
事業者向けサービスの拠点、街なかの交流空間となる新産業会館の整備を行う酒田商工会議所に対し支援を行います。
- **まちづくりコンソーシアム事業／261万円**  
各分野の有識者と意見交換を行い、山居倉庫周辺（山居倉庫・旧商業高校跡地・消防本署跡地）の一体的な整備に向けた事業構想などを検討します。
- **観光物産施設改修事業／2,980万円**  
港町酒田を代表する観光施設「さかた海鮮市場」と酒田の新たな観光拠点を目指す日和山エリアにある「旧割烹小幡」を整備・改修し、観光客数の増加を図ります。



酒田駅前地区再開発事業の完成予想図



新たな観光拠点を狙う「旧割烹小幡」

## 2 交流の基盤となる高速交通ネットワークの実現に向けて一丸となって取り組んでいるまち

- **鉄道高速化・利用促進事業／123万円**  
羽越本線と陸羽西線の利用促進、高速化に向けて、沿線市町村や関係団体と連携して取り組みます。

## 3 将来にわたり快適に利用できる生活インフラが整備されているまち

- **市道錦町坂野辺新田線外道路改良事業／3億3,105万円**  
京田西工業団地へのアクセスと、通勤・通学路としての利便性の向上を図るため、引き続き市道錦町坂野辺新田線の道路改良工事を行います。
- **橋りょう延命化事業／2億1,870万円**  
橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、橋りょうの長寿命化（補修・架け替え工事など）に取り組みます。平成31年度は、三ツ橋橋ほか3橋の長寿命化を図ります。
- **公園施設長寿命化等整備事業／1億円**  
利用者の安全・安心を確保するため、公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の更新・補修やバリアフリー化に取り組みます。平成31年度は、飯森山公園の菖蒲棚にかかる橋の更新や階段の改修などを行います。



2020年度の開通を目標に整備中の市道錦町坂野辺新田線



遊具の更新が進む飯森山公園